

「省エネルギー学習会」

会議年月日	2021年3月5日	時間	13:30 ~ 15:30	場所	流山市生涯学習センター(3F)
-------	-----------	----	---------------	----	-----------------

出席者	増永、吉永、筒井、下田、横田。石垣、高橋、春田(記) Web: 山田、難波、平手
-----	---

議 題

3月度「省エネ学習会」を開催した。

- 1, テーマ=「紙とエネルギー」(講師: 増永 弘 エネルギー管理士)
- 2, 講演内容=
 - ・紙の生産製造工程全体の説明
 - ・回収ボイラーの役割
 - ・必要エネルギーの種類と割合
 - ・製紙産業は資源循環型産業
 - ・導入が進んでいる省エネ設備と効果

(資料提供: 日本製紙連合会)

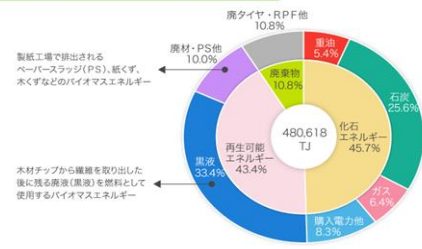


紙とエネルギー



「第164回 省エネルギー学習会」
令和3年3月5日 生涯学習センター
担当 増永 弘

日本製紙連合会

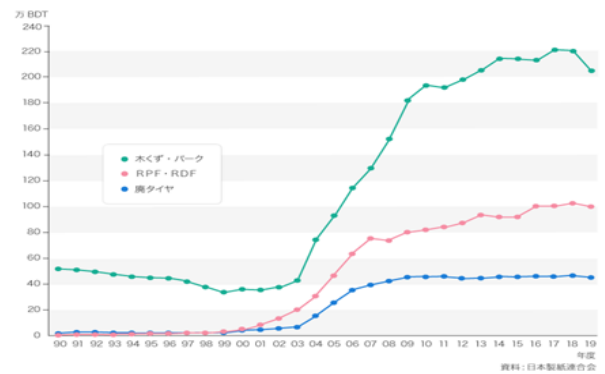
必要エネルギーの種類と割合



環境に負荷をかけないエネルギー 用語類

バイオマス	生物体(bio)により生成した有機性の物質資源(massa)で再生可能なもの。例えば植物や家畜の排泄物、生ゴミなどの有機物資源。バイオマスによるCO ₂ 排出は自然環境の循環内のものと考えられ、国際的な取り決めによりCO ₂ 排出量としてカウントされていない。	
黒液	木材パルプの製造工程で、木材から繊維を取り出した時に残る廃液。バイオマスの一種。	
ペーパーズラッジ	紙の製造工程で生じる繊維な繊維分などを含む有機性汚泥。バイオマスの一種。	
RPF	再生困難な古紙と廃プラスチックから作られ、石炭同様の火力エネルギーをもつ。廃棄物燃料の一種。	

バイオマス・廃棄物エネルギーの消費推移



製紙産業は、資源循環型産業

森林・紙・エネルギーの有効活用



紙は人類の歴史と共に進化し、現代社会においてなくてはならない存在であります。製紙産業は、紙そのものを安定的に供給するだけでなく、「森林」「紙」「エネルギー」を上手に循環させ、資源を有効に活用している産業です。

<次回予定>

- ・日時=2021-4-2(金) 13:30~15:30
- ・場所=生涯学習センター(3F)大会議室
- ・内容=「コロナ禍、滅菌について考える」
- ・講師=横田輝雄(滅菌技師、OBN会員) 以上